

MEDIAEDGEで再生できる H.264 映像を作成する

Adobe Premiere Proと
Adobe Media Encoderを
使用したデータの書き出し方法

2016 年 7 月 20 日

MEDIAEDGE株式会社

目次

内容

- 1. Windows版Premiere Pro CC (2015.3) の場合 2
- 2. Mac版Premiere Pro CS6 の場合 5

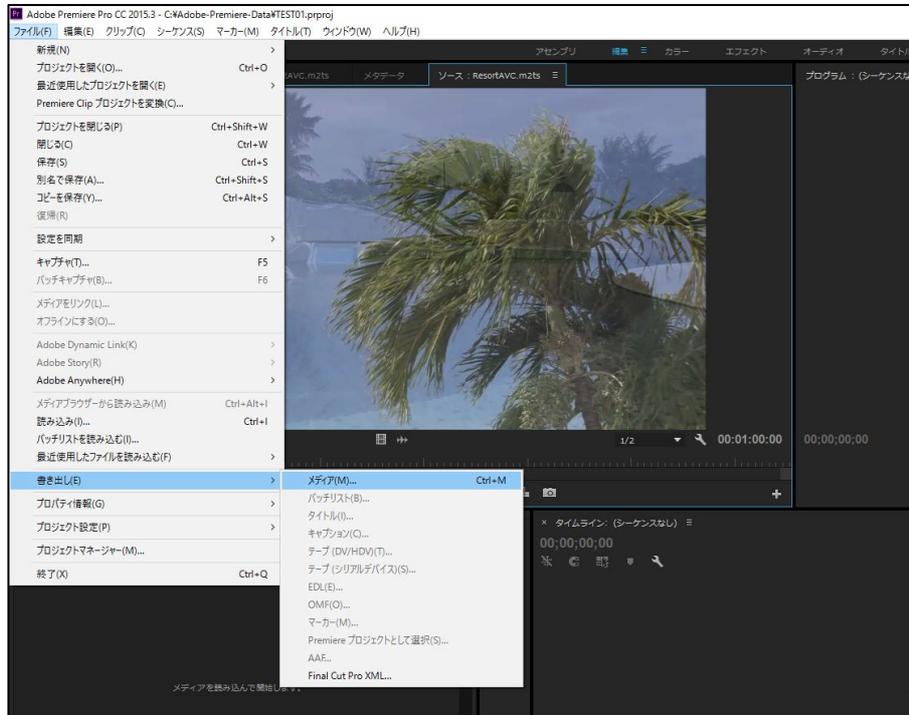
改訂履歴

Rev. 1.0	2016.07.20	初版

1. Windows版 Premiere Pro CC (2015.3) の場合

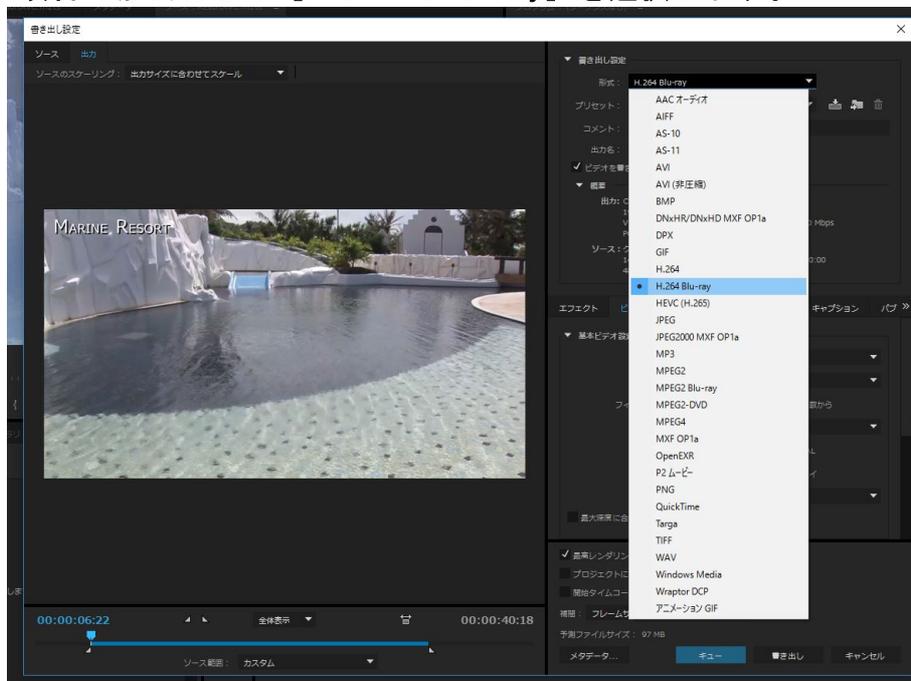
①書き出し指定

[ファイル] → [書き出し] でファイルの出力先を指定します。

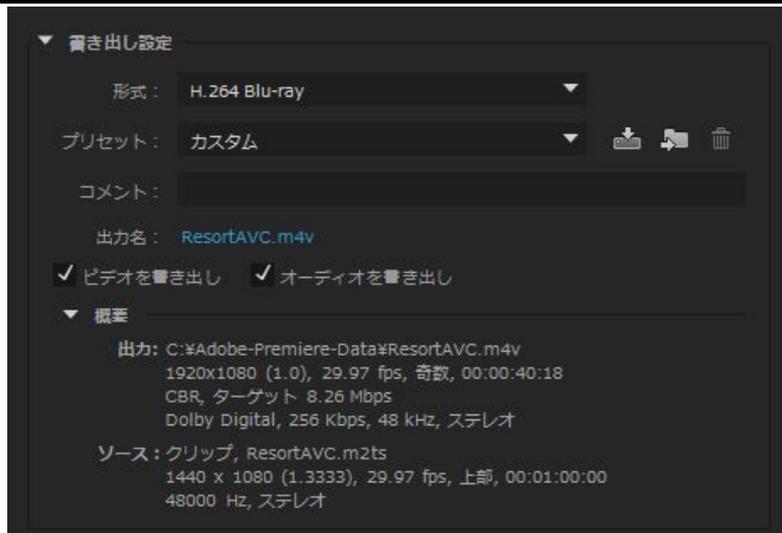


②書き出し形式選択

書き出し設定の項目で形式として [H.264 Blu-ray] を選択します。

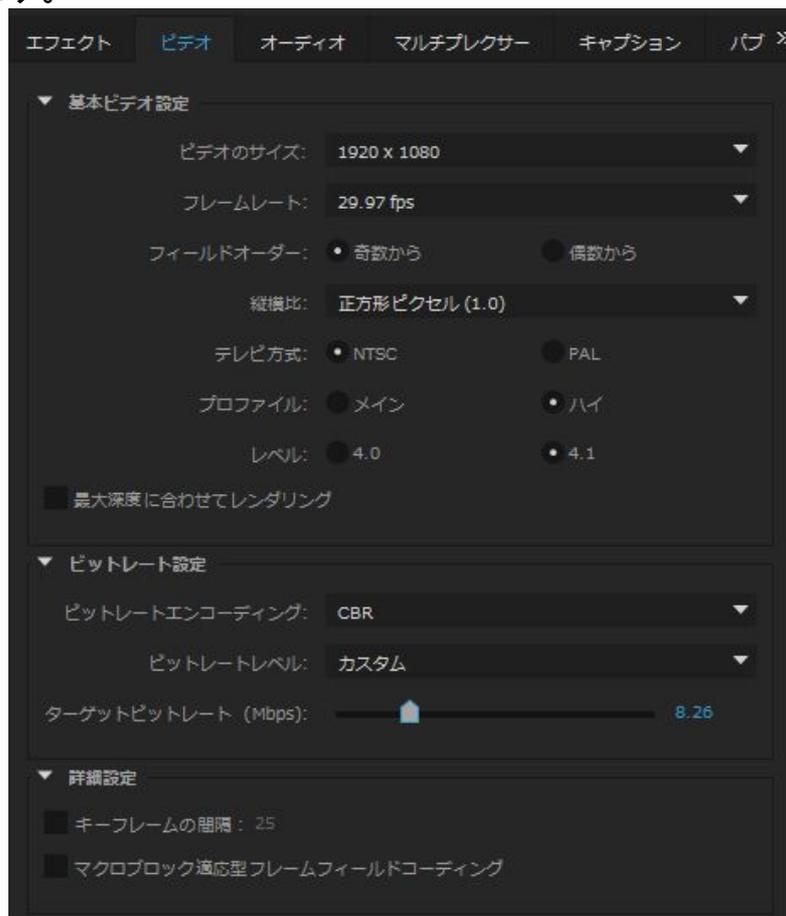


ビデオ書き出し、オーディオ書き出しにチェックが入っていることを確認します。



③ビデオの設定

ビデオのサイズ、フレームレート、フィールドオーダー、テレビ方式、プロファイル、レベル、ビットレートエンコーディング、ターゲットビットレートなどを指定してください。ビットレートエンコーディングはCBR(固定ビットレート)の指定をお勧めします。プロファイルやレベルについて、参考ですが弊社のLEB Pro2でエンコードした場合はハイプロファイル、レベル4.0になります。



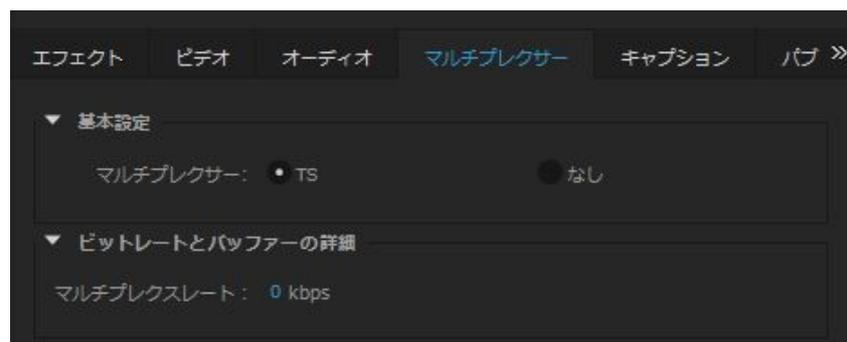
④オーディオの設定

オーディオの形式に [Dolby Digital] を選択し、オーディオコーデック、ビットレートなどを指定してください。



⑤マルチプレクサの設定

[TS] を設定します。



以上を設定して [書き出し] ボタンを押すと指定されたファイル名で拡張子.m2tのファイルが生成されます。

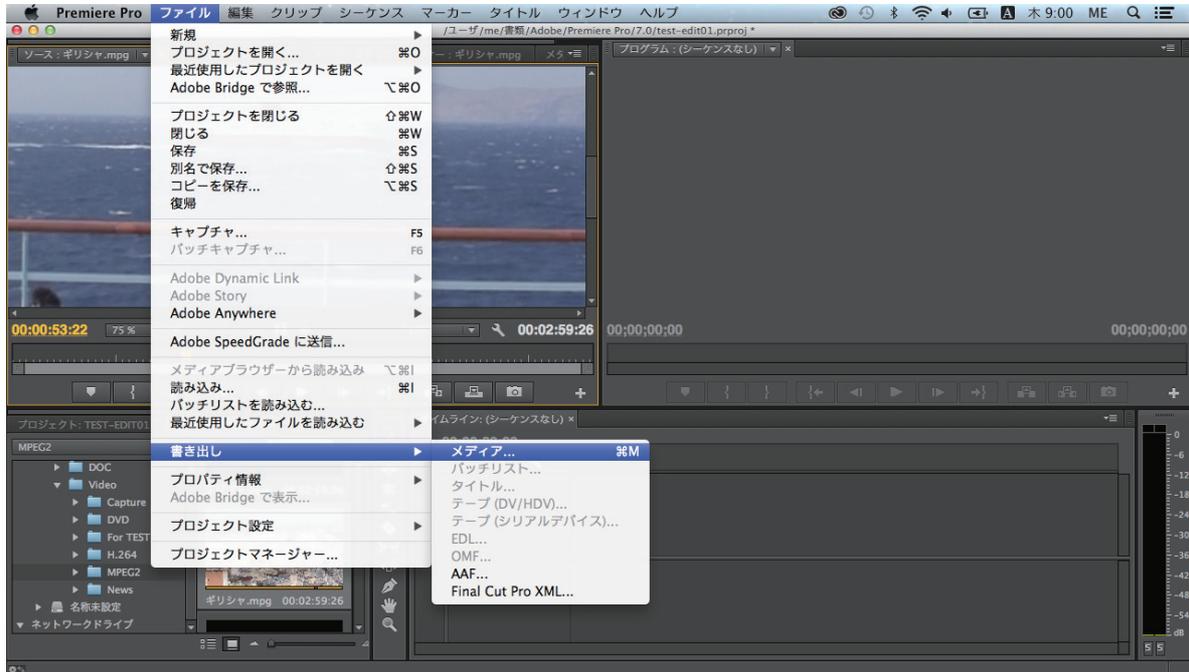


生成されたファイルはMEDIAEDGE 4 で使えるH.264 ファイルとなります。

2. Mac版Premiere Pro CS6の場合

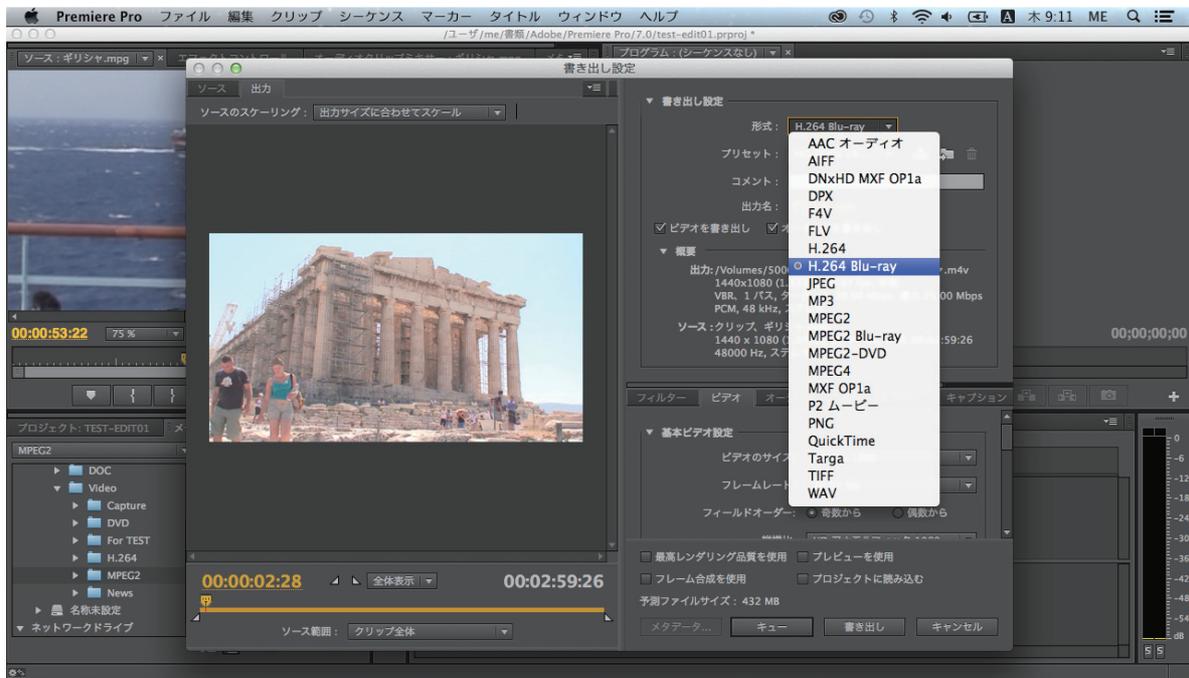
①書き出し指定

[ファイル] → [書き出し] でファイルの出力先を指定します。



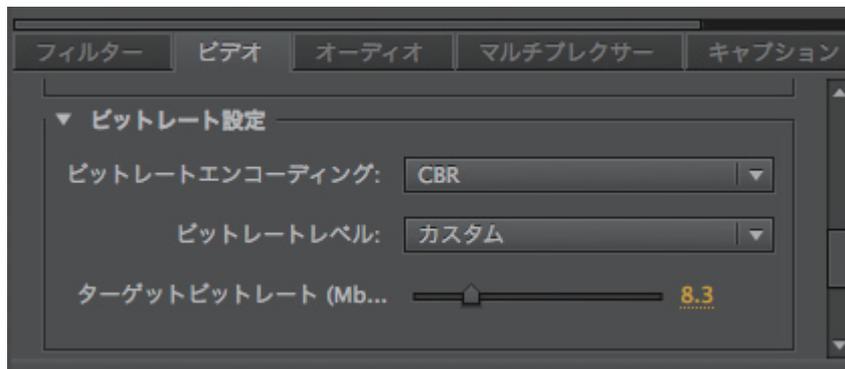
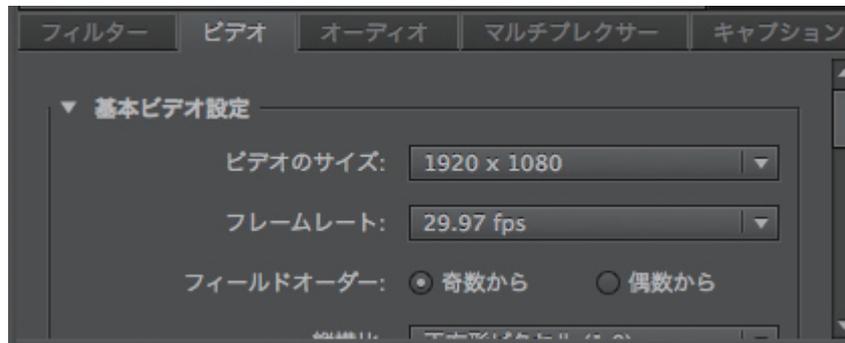
②書き出し形式選択

書き出し設定の項目で形式として [H.264 Blu-ray] を選択します。
ビデオ書き出し、オーディオ書き出しにチェックが入っていることを確認します。



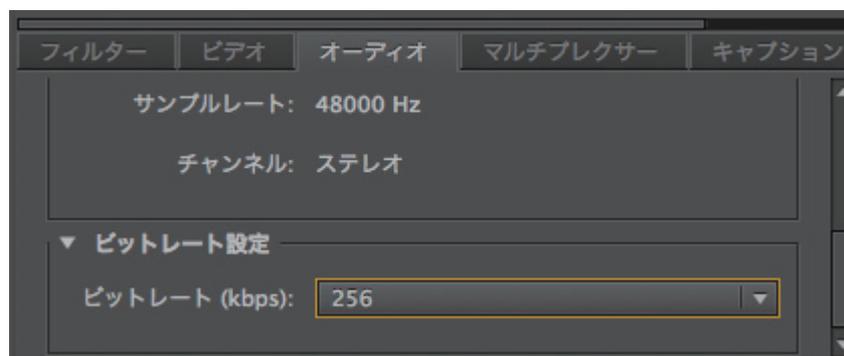
③ビデオの設定

ビデオのサイズ、フレームレート、フィールドオーダー、テレビ方式、プロファイル、レベル、ビットレートエンコーディング、ターゲットビットレートなどを指定してください。ビットレートエンコーディングはCBR(固定ビットレート)の指定をお勧めします。プロファイルやレベルについて、参考ですが弊社のLEB Pro2でエンコードした場合はハイプロファイル、レベル4.0になります。



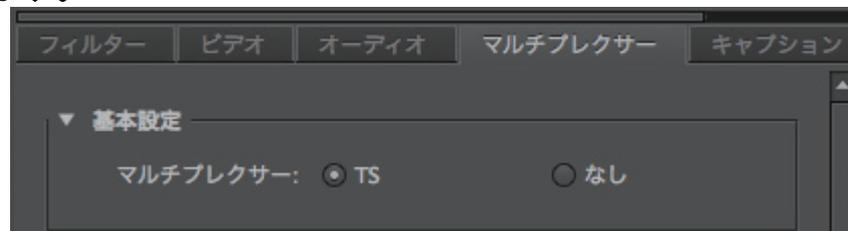
④オーディオの設定

オーディオの形式に [Dolby Digital] を選択し、オーディオコーデック、ビットレートなどを指定してください。



⑤マルチプレクサの設定

[TS] を設定します。



以上を設定して [書き出し] ボタンを押すと指定されたファイル名で拡張子.m2tのファイルが生成されます。



生成されたファイルはMEDIAEDGE 4 で使えるH.264 ファイルとなります。